

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200080
事業所名	せんねん村グループホームきら

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) 町内会に加入している。 地域情報を町内会長等から収集し、地域総会への出席、盆踊り、祭り、文化祭への出品など、地域と交流している。 地域商店(隣接)との交流を通じ地域との橋渡しの協力を得ている。 地域の高校との交流を開始し新たな関係づくりをしている。 保育園、地域ボランティアとの交流の継続がある。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 入居者、家族、地域住民、民生委員、地域包括支援センター、市職員等の参加和得、「理念」部署目標、結果など、状況報告、運営情報の報告等がある。 報告への意見交換、提案、など運営に取り入れ反映している。 地域の商店にも推進会議議事録を配布し事業所の取組みの共有に努めている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 市長寿課との日常的な相談連絡情報共有を行い運営に反映している。市のグループホーム協議会への参加、医療介護連絡会議、地域包括支援センターの「地域ネット会議」への参加得を通じ、連携、情報共有を図っている。 市の研修会、講習会への参加があり、各会議、研修などの情報の職員への共有伝達がある。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 意見箱の設置がある。意見箱利用を促している。 推進会議時、入居者のほとんどが出席し、家族要望なども収集している。 「個別おたより」に入居者個人の近況など掲載し、作成者氏名の掲示、入居者担当者を適時交替させる等工夫している。 面会時や行事の参加時(参加促しなどしている)意見要望得を取り入れケアに反映させている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。		○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。		○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○			